

広島市 岩瀬花子資料 仮目録

広島県立文書館

平成 28 年 (2016) 6 月

凡 例

1 本目録には、広島市 岩瀬花子資料を掲載した。

2 目録の各項目は次のとおり。

請求記号 本文書群の群番号は (200705) と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 → 200705/1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は()書きで表記した。

作 成 資料の作成者・編著者名を表記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。

備 考 資料の状態等、特に留意すべき点があれば適宜記した。

3 文書の配列は請求記号順とした。

4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

【文書群概要】

広島市 岩瀬花子資料（請求記号 200705）

広島県西警察署の部内向け写真アルバムと葉

出 所 岩瀬花子

出所地名 広島市

分量 2点（1冊，1点）

収蔵までの経緯 岩瀬花子氏が所蔵していた資料は，平成 17 年の死去後は長男が保存し，平成 19 年 7 月 25 日に当館へ寄贈した。

年代 昭和 15 年（1940）

歴史 岩瀬花子（1917～2005）は，尾道高等女学校を卒業し，福屋に就職した後，昭和 13 年（1938）11 月，広島県西警察署の事務員募集に応じて採用され，受付係を担当した（昭和 20 年 4 月に退職）。昭和 13 年 11 月 8 日付けの『中国新聞』によれば，当時女性事務員の採用は西警察署では初めてで，同年 10 月採用の東警察署 1 名と，11 月採用の西警察署 2 名，併せて 3 名が広島県警察署の女性事務員採用の嚆矢であったという。

内容 昭和 15 年に皇紀 2600 年を記念し，広島県西警察署部内で刊行された写真アルバムと，広島県西警察署受付印（同年 3 月 23 日）のある葉。アルバムには管内の派出所や，警察内部の業務の場面を写した写真が多く掲載されている。

参考文献 『中国新聞』昭和 13 年 11 月 8 日（2 面），『中国新聞』平成 19 年 7 月 25 日，『広島原爆戦災誌』第 3 卷（広島市役所）

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2015.11.26 記述／西村 晃）

200705／1

皇紀二千六百年(広島県西警察署の部内向け写真アルバム)

昭和15.10. 1

富士写真館(広島市大手町五丁目)撮影,(広島西警察署発行) 写真アルバム(刊)・1冊

紙函入,表紙は「皇紀二千六百年」とあり

200705／2

[広島県西警察署受付印付葉]

昭和15. 3.23

(広島県西警察署)

葉・1点

署員の写真入り
